

2004年8月4日

報道資料

RWプロダクト プロモーション イニシアティブ
(RW PPI)

**RW PPI ラウンドロビンテストセミナー、台湾で初開催
台湾企業25社、50名が出席**

RWプロダクト プロモーション イニシアティブ(略称RW PPI、代表:相澤宏紀)は、7月29日、TISA(Taiwan Information Storage Association)の副議長会社であるRitek社の協力を得て、台湾で初のラウンドロビンテストセミナーをRiTdisplay社(Ritek社の関係会社)において開催しました。今回のセミナーは、記録型DVD市場において成長著しい台湾のより多くの企業に、ラウンドロビンテストの活動内容を紹介するために開催したもので、参加者がディスクを含めたDVD-R/DVD-RW関連機器間での記録再生互換の検証活動(ラウンドロビンテスト)に対する理解を深めるなど、大きな成果がありました。

当日は、台湾のDVDメディア、記録再生機器メーカー合計25社50名が参加、ラウンドロビンテストに関する活動内容の紹介、昨年9月より今年5月まで行われたRDVDC(記録型DVD会議)の互換性ワーキンググループとの共同互換性試験(Stage-3)のテスト経過・結果レポートに加え、参加メーカーの活動に対する評価や今後の計画が紹介されました。また、ラウンドロビンテスト活動の推進母体であるRW PPIの活動内容についても本セミナーにおいて報告されました。

今回の台湾セミナーについて、TISAの副議長であるGorden Yeh氏(Ritek社CEO)は、「このようなディスクや記録再生機器間での互換性を検証するRW PPIのラウンドロビンテスト活動は、拡大するDVD市場にとって必要不可欠な活動と言えます。特に今回、台湾でこのセミナーが実施されたことの意義は大きく、より多くの台湾企業が参加することにより、業界全体にこの活動が広がることを期待します。」と語りました。

RW PPIは、今後の記録型DVD市場のメインサプライヤーとなる台湾からの更なる参加企業を得ながら、DVD-R/DVD-RW関連機器間での記録・再生互換性を高めることで、今後のDVD市場全体の発展のために積極的に貢献して参ります。現在進めている共同互換性試験は、今後開発される一層の高倍速メディアに対しても継続して行ってまいります。

RW プロダクト プロモーション イニシアティブ<<http://www.rwppi.com>>

RW PPIは、DVD-R/DVD-RW規格に基いた関連製品の市場における円滑な普及・促進を目指しています。2000年5月に発足以来、DVD-R/DVD-RW製品に関する各種標準仕様の提案やハードとディスクの互換性の確保などの活動を通じて、お客様の満足度の向上を図っています。

< 報道関係からのお問い合わせ先 >

RW プロダクト プロモーション イニシアティブ事務局 電話:03-3495-9876
Eメール:info@rwppi.com